

# 卒業アルバム委員の取り組み

後援会が贈呈する「卒業アルバム」は、4年生の個人写真撮影だけでなく、ゼミや研究室、教職員の集合写真、学生課外活動団体等、大学全体が関わる一大制作事業です。

2020年度は新型コロナウイルスの影響で事務局と学生の距離ができ、お互いにしっかりとしたり取りができるか心配しましたが、そこで大活躍したのが卒業アルバム委員の学生です。

声を掛ける側と受けて協力する側がないと卒業を祝える一冊はできません。

卒業アルバム委員の主な仕事は、所属する学部、学科の思い出溢れる画像を集めてデザインし、担当ページを作ることです。今号では、情報科学部・知能工学科からアルバム委員を担っていただいた山北丈将さんに取り組みの感想や思いを伺いました。

**Q** 卒業アルバム委員をやってみようと思ったのはなぜですか？

**A** 大学2年生のときに所属する知能工学科のみんなで食事会を開いたことがきっかけで、「今まで話したことない人とも話せて良かった」という声を聴いて自分もとてもうれしかったことを覚えています。その後の授業などの雰囲気も良くなったと思います。それで4年生になってアルバム委員の話をされたときにこのことを思い出して、アルバムに形として残したいと思ったことが理由の1つです。

**Q** 実際やってみて、やりがいを感じたり良かったのはどんなところですか？

**A** やりがいを感じたのは、最後完成したときです。最初は、アルバム委員の中に画像編集に詳しい人がなくて難航しました。作りたくて集まってくれた仲間だったので、ただ写真を貼るだけでなくアイデアを出し合っ、どんなデザインにするかを話し合い少しずつ進んでいきました。その結果、みんなの考えがまとまってできたアルバムを見て、最高にやりがいを感じることができました。このアルバムをきっかけにまた知能工



学科で集まれたら、そのときにまた作って良かったと感じると思います！

**Q** 苦労したのはどんなところですか？

**A** 正直、写真集めです。多分同じ代人はみんな苦戦したと思います。先輩方のアルバムを見ると、卒業アルバムを作り始めてから友達と撮っていることが多かったのですが、今年はコロナ禍のため撮りたくても撮れないもどかしい状況でした。でも、写真が少ないとなんだか寂しい感じがすると思い、学科のみんなに写真をお願いしました。時間はかかりましたが、最後はたくさんの写真を集めることができたので良かったです。

**Q** これから門出を迎えますが、4年生の皆に一言メッセージをお願いします。

**A** ついに長かった学生生活もゴールを迎えると同時に、社会人生活がスタートします。皆さんそれぞれの道に進むことと思いますが、どこに進んでも新しいことへのチャレンジの連続だと思います。うまくいくときもあれば、失敗するときもある。そんなときにアルバムを見返して学生生活を振り返ると、過去の楽しかった思い出に触れて気分新たに頑張れると思います！学生から社会人になるのは少し不安もありますが、これまで学んできた多くのことを生かして社会に羽ばたいていきたいと思います。



# 後援会だより

第49号

発行／広島市立大学後援会事務局  
(広島市立大学事務局 学生支援室内)  
発行日／2021年3月31日  
〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号  
TEL.082-830-1522

## 後援会の特別助成金を活用したクラブ紹介

後援会では、クラブ認定された団体が後援会からの一般助成では賄えない高額備品を購入する際に、団体からの申請に基づいて特別助成を行っています。

本年度は、「バレーボール部」、「吹奏楽部」、「CREATIVE（創作活動）」の3団体に交付決定しました。このうち、バレーボール部と吹奏楽部の活用内容を紹介します。

### バレーボール部 部長 丸 照正

私が入学した2018年当時は、週2日の練習も参加人数が4・5人ととても少なかつたため、私自身バレーボールが好きで上手になりたいとの思いもあり、同級生に声掛けしたり、先輩方にも部活動に来てもらえるようお願いしたり、新入生勧誘時には市大バレー部の楽しさを情報発信しようとPVの作成やInstagramを開始し、Twitterの活動も活発化させたりしました。

その結果、多くの新入生の入部により人数も増え、内容の濃い練習ができるようになったため、大会に出場した際も1回戦敗退だったものが、決勝リーグに進めるようになりました。

2020年はコロナ禍にあっても、各自がモチベーションを維持し、限られた練習にも多くの部員が参加してくれました。

「楽しみながらバレーボールをする」

それが市大バレー部のモットーです。

新しいユニフォームを着て、市大生の誇りを持ち、楽しみながらたくさんの試合をしていきたいです。



### 吹奏楽部 部長 中前 葵

広島市立大学吹奏楽部は、部員約20人がトレーニングルームや部室で週2日練習しています。

今回、特別助成にて新調いただいたユーフォニウムに加え、トランペットやサクソなど20種類以上の楽器があります。

コロナ禍の中では、演奏時の飛沫拡散が気になります。感染防止のため屋外練習も考えられますが、楽器によっては室外での演奏が楽器そのものにダメージを与えることもあり、今はまとまった練習が積み上がっていません。

いつも声を掛けてくださる地域の保育園や老人ホーム等の方々楽しんでいただける演奏ができるよう、活動再開を心待ちにしています。

新しいユーフォニウムの音色と一緒に、一つ一つの合奏や演奏会を部員一同楽しみたいです。

後援会の皆様、ご支援ありがとうございました。



団体名	品名	数量	助成金額(税込) ※必要経費の9/10以内、 上限50万円
バレーボール部	ユニフォーム、セカンドユニフォーム	各15	345,510円
吹奏楽部	ユーフォニウム	1	320,463円
CREATIVE	デスクトップパソコン	1	126,701円